

## 保安林管理事務の実施に当たっての留意事項について

平成 18 年 3 月 10 日付け 17 林整治第 2848 号  
林野庁森林整備部治山課長から各都道府県担当部長宛て  
〔最終改正〕令和 5 年 3 月 23 日付け 4 林整治第 2042 号

保安林の管理事務については、法令に基づくほか、「森林法に基づく保安林及び保安施設地区関係事務に係る処理基準について」（平成 12 年 4 月 27 日付け 12 林野治第 790 号農林水産事務次官通知）、「保安林及び保安施設地区の指定、解除等の取扱いについて」（昭和 45 年 6 月 2 日付け 45 林野治第 921 号林野庁長官通知）等の通知により実施することとされているところであるが、この度「保安林管理事務の実施に当たっての留意事項」を別紙のとおり定めたので、これに留意して効果的に実施するようお願いする。

### 別紙

#### 保安林管理事務の実施に当たっての留意事項

##### 1 立木伐採の許可申請等の処理

「森林法に基づく保安林及び保安施設地区関係事務に係る処理基準について」（平成 12 年 4 月 27 日付け 12 林野治第 790 号農林水産事務次官通知。以下「処理基準」という。）、「保安林及び保安施設地区の指定、解除等の取扱いについて」（昭和 45 年 6 月 2 日付け 45 林野治第 921 号林野庁長官通知。以下「基本通知」という。）等においては、森林法（昭和 26 年法律第 249 号。以下「法」という。）第 34 条第 1 項若しくは同条第 2 項の規定による許可申請、法第 34 条第 8 項若しくは同条第 9 項の規定による届出、法第 34 条の 2 第 1 項の規定による択伐の届出又は法第 34 条の 3 第 1 項の規定による間伐の届出があったときは、実地調査その他適宜の方法により十分な調査を行うこととされ、また、指定施業要件として植栽の方法、期間及び樹種が定められている保安林において伐採が行われた場合は、当該植栽の期間の満了後速やかに、指定施業要件の定めるところに従って植栽が行われたかどうかを調査することとされているが、これらの調査に当たっては、許可の適否や変更命令の要否の判断あるいは法第 38 条各項の規定に基づく監督処分 of 要否の判断が適切に行われるよう、別添の様式 1 から 6 までを参考にすること。

##### 2 保安林の標識の設置等

保安林の標識については、現地において、当該森林について保安林に指定されていることを広く一般に示すものであり、違法行為の未然防止等のために不可欠である重要な施設であることから、次により、その設置及び維持管理を適切に行うこと。

(1) 保安林の標識、設置地点等については処理基準第 7 及び基本通知第 8 によるが、標識の種類の選択に当たっては、設置の効果及び維持管理の効率性を考慮し、次を参考とすること。

ア 第 1 種標識：主として多雪地方及び海岸地域の保安林に設置。

イ 第 2 種標識：ア及びウ以外の保安林に設置。

ウ 第3種標識：保健保安林又は都市近郊地等にあつて管理上特に留意すべき保安林に設置。

- (2) 標識の維持管理については、別添の様式例7を参考として、標識の設置時期、設置場所、その他必要な事項を記載した保安林標識整理簿を調製・保管し、これを活用することなどにより、計画的に行うこと。

### 3 保安林台帳の記載事項の訂正等

保安林台帳については、保安林の所在場所、指定施業要件の内容、保安林の管理状況等の情報が記載され、規制措置を適正に運用するためには不可欠である重要な資料であることから、次の事項に留意し、適時適切に調製を行うこと。

- (1) 法第39条の2第3項及び森林法施行規則（昭和26年農林省令第54号）第74条第5項の規定により、保安林台帳及び同付属図については、その記載事項に変更があった場合には速やかに訂正するものとされていること。
- (2) 処理基準第8の2の(1)及び基本通知第9の3の(1)において、登記簿を閲覧させる等の方法により保安林の所在場所の変更を的確に把握するよう措置するものとされており、国土調査法(昭和26年法律第180号)の規定に基づき地籍調査が行われたときには、保安林台帳等と地籍図及び地籍簿を照合すること。
- (3) (2)の場合以外においても、適時に登記簿と照合することにより、地番、地目、地積、所有者の住所氏名、所有権以外の登記済み権利の種類及びその権利者の住所・氏名の異動状況を確認すること。

### 4 保安林の適正な管理

保安林の適正な管理については、「保安林の適正な管理の徹底について」（平成16年3月30日付け15林整治第3123号林野庁治山課長通知）により、その徹底をお願いしているところであるが、航空機による上空からの監視、衛星デジタル画像データを用いた伐採箇所や土地の形質変更箇所の把握等の手法も組み合わせるなど、体系的かつ効果的な実施に努めること。

様式例 1（皆伐許可申請関係）

保安林内立木伐採（皆伐）許可申請に係る適否判断等調査調書

受理年月日				保安林 台帳整 理番号				単 位 区 域 の 名 称				保安林種			
整理番号															
所在場所		市 町 村		地番		林 小 班									
申請者住所氏名		市 町 村		地番		氏 名									
伐 採 関 係	申 請 の 適 否	区 分		申 請				指定施業要件				適 否			
		伐 採 の 方 法		皆 伐				伐採種を定めない/択伐/禁伐							
		伐採する立 木の樹種及 び年齢	樹 種			年 齢			主伐 年齢の 下限						
		伐 採 面 積		ha				年 伐 限 度		ha					
								1 箇 所 限 度		ha					
	伐 採 の 期 間														
	認定森林施業計画		有 / 無												
	帯 状 の 残 存		有 / 無				有 / 無								
	適 否 判 定 調 査	伐採予定地周 辺の伐採跡地													
		許可・不許可		許可 / 縮減して許可 ( ha ) / 不許可											
		許可に付す条件													
		不許可の理由													
年月日・氏名		年 月 日 調査者氏名													
伐 採 後 の 調 査	伐採後の状況														
	伐 採 終 了 届 等 の 有 無		伐採終了届		有 / 無		森林所有者への通知		済 / 未済 / 無						
	年月日・氏名		年 月 日 調査者氏名												
	是正措置状況														
植 栽 関 係	申 請 の 適 否			申 請		指定施業要件				適 否					
		植栽によらなければ的確な更新が 困難と認められる伐採跡地の面積				ha									
		植栽の時期		年 月		植栽期限		年 月							
	植 栽 後 の 調 査			植 栽 状 況				指 定 施 業 要 件				適 否			
		植 栽 樹 種 及 び 本 数													
		伐採面積		植栽指定面積 (a)		残存木専有面積 (b)		(a)-(b)		植栽実施面積		適 否			
		ha		ha		ha		ha		ha					
		年月日・氏名		年 月 日 調査者氏名											
		植栽義務の免除又は 猶予の認定		基本通知第6の3の(1)アに該当						同(2)イに該当					
	是正措置状況														
調 査 図															

## 注意事項

- 1 該当する記載事項がない欄には、斜線を記載する。
- 2 「伐採の方法」欄の「指定施業要件」欄は、該当するいずれかを○で囲む。
- 3 「適否」欄には、○か×を記載する。
- 4 「年伐限度」欄には、森林法施行令（昭和 26 年政令第 276 号）第 4 条の 2 の規定による皆伐面積の限度に関する直近の公表値を記載する。
- 5 「1 箇所限度」欄には、指定施業要件に記載されている 1 箇所当たりの伐採面積の限度を記載する。
- 6 「伐採の期間」欄の「適否」欄については、申請に係る伐採の期間が伐採を開始する日の属する伐採年度の 3 月 31 日を越えるか否かを確認し記載する。この場合、「許可に付す条件」欄に伐採期間の条件を記載する。
- 7 「帯状の残存」欄は、防風保安林又は防霧保安林であって、指定施業要件に伐採の限度として森林を帯状に残存する旨が規定されている場合に、申請書に添付された図面及び指定施業要件の内容を確認した上で、該当するいずれかを○で囲む。
- 8 「伐採予定地周辺の伐採跡地」欄には、基本通知第 4 の 4 の(3)の前段に該当する伐採跡地（ただし書き及びなお書きに該当するものを除く。）がある場合に、当該伐採跡地との距離及び当該伐採跡地の面積を記載する。
- 9 「許可・不許可」欄は、該当するいずれかを○で囲み、縮減して許可する場合には、その面積を記載する。
- 10 「伐採後の状況」欄には、実地調査の上、許可内容及び許可に付された条件の遵守状況を記載する。
- 11 「伐採関係」欄の「是正措置状況」欄には、違反行為（指定施業要件に適合しない伐採）が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 12 「植栽樹種及び本数」欄の植栽本数については、1 ヘクタール当たりの植栽本数を記載する。
- 13 「植栽指定面積」欄には、「伐採面積」（指定施業要件として植栽が定められていない保安林に係る伐採面積を除く。）を記載する。
- 14 「残存木占有面積」欄には、「指定施業要件を定める場合の基準の見直しに伴う関係通知等の運用に当たっての留意事項について」（平成 14 年 5 月 10 日付け 14 林整治第 220 号林野庁治山課長通知）第 2 の 1 の(1)のなお書きに記載されたものに該当する面積を記載する。
- 15 「植栽実施面積」欄には、植栽が実施された面積（残存木の占有面積に係るものを含まない。）を記載する。
- 16 「植栽関係」欄の「是正措置状況」欄には、「適否」欄に×と記入された場合並びに許可内容及び許可に付された条件の遵守状況を確認し違反行為が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 17 「調査図」には、図面の縮尺、地番界、伐採区域の境界線及び伐採（予定）地の境界のあらゆる部分から 20 メートル未満の範囲に存する伐採跡地等の位置、植栽が必要な区域その他必要な事項を記載する。

様式例 2（択伐許可申請関係）

保安林内立木伐採（択伐）許可申請に係る適否判定等調査調書

受理年月日				保安林台帳 整理番号				保安林種				
整理番号												
所 在 場 所		市 町 郡 村		地 番				林 小 班				
申請者住所氏名		市 町 郡 村		地 番				氏 名				
伐 採 関 係	申 請 の 適 否	区 分		申 請		指定施業要件				適 否		
		伐 採 の 方 法		択 伐		伐採種を定めない/択伐/禁伐						
		伐採する立木の樹種及び年齢	樹 種		年 齢		主伐年齢の下限					
		伐 採 面 積		ha								
		伐 採 立 木 材 積		m³		伐採の 限度	(付表から転記)		m³			
		伐 採 の 期 間										
		認定森林施業計画		有 / 無								
	林 種		人工林 / 天然林									
	適 否 判 定 調 査	許 可 ・ 不 許 可		許 可 / 縮減して許可 ( ha) / 不許可								
		許可に付す条件										
		不許可の理由										
		年月日・氏名		年 月 日		調査者氏名						
伐 採 後 の 調 査	伐採後の状況											
	伐 採 終 了 届 等 の 有 無		伐採終了届		有 / 無		森林所有者への通知		済 / 未済 / 無			
	年月日・氏名		年 月 日		調査者氏名							
是 正 措 置 状 況												
植 栽 関 係	申 請 の 適 否			申 請		指 定 施 業 要 件				適 否		
		植栽の時期		年 月		植栽期限		年 月				
	植 栽 後 の 調 査			植 栽 状 況		指 定 施 業 要 件				適 否		
		植栽によらなければ的確な更新が困難と認められる伐採跡地の面積								ha		
		伐採面積	植栽指定面積 (a)		天然更木等占有面積 (b)		(a)-(b)		植栽実施面積		適 否	
		ha	ha		ha		ha		ha			
		年月日・氏名		年 月 日		調査者氏名						
	植栽義務の免除又は猶予の認定	基本通知第6の3の(1)アに該当				同(2)イに該当						
		基本通知第6の3の(2)に該当										
現地の状況												
是 正 措 置 状 況												

## 注意事項

- 1 該当する記載事項がない欄には、斜線を記載する。
- 2 「伐採の方法」欄の「指定施業要件」欄は、該当するいずれかを○で囲む。
- 3 「適否」欄には、○か×を記載する。
- 4 「伐採限度」欄は、付表により算出し記載する。
- 5 「伐採の期間」欄の「適否」欄については、申請に係る伐採の期間が伐採を開始する日の属する伐採年度の3月31日を越えるか否かを確認し記載する。この場合、「許可に付す条件」欄に伐採期間の条件を記載する。
- 6 「林種」欄は、該当するいずれかを○で囲むこととし、「人工林」が選択されている場合については、その「適否」欄に×を記載する。
- 7 「許可・不許可」欄は、該当するいずれかを○で囲み、縮減して許可する場合には、その面積を記載する。
- 8 「伐採後の状況」欄には、実地調査の上、許可内容及び許可に付された条件の遵守状況を記載する。
- 9 「伐採関係」欄の「是正措置状況」欄には、違反行為（指定施業要件に適合しない伐採）が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 10 「植栽樹種及び本数」欄の植栽本数については、1ヘクタール当たりの植栽本数を記載する。
- 11 「植栽指定面積」欄には、「伐採面積」（指定施業要件として植栽が定められていない保安林に係る伐採面積を除く。）を記載する。
- 12 「天然更新木等占有面積」欄には、「保安林の植栽義務の猶予の運用に当たっての留意事項について」（平成19年3月31日付け18林整治第2928号林野庁治山課長通知）4の(2)のなお書きに記載されたものに該当する面積を当該保安林に係る択伐率で除して得られる面積を記載する。
- 13 「植栽実施面積」欄には、植栽が実施された面積（「天然更新木等専有面積」を含めない。）を記載すること。
- 14 「植栽関係」欄の「是正措置状況」欄には、「適否」欄に×と記入された場合並びに許可内容及び許可に付された条件の遵守状況を確認し違反行為が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 15 「調査図」には、「保安林内立木伐採（皆伐）許可申請に係る適否判定等調査調書」の注意事項に準じて記載する。

付表

択伐に係る伐採立木材積の上限の算出調書

調査事項	現在の材積 (Vo)		m <sup>3</sup>	年成長率 (p)	
	主伐の材積 (Vp)		m <sup>3</sup>	前回主伐後の年数 (n)	
	標伐時材積 (Vs)		m <sup>3</sup>		
択伐率の算出式等	2回目以降の択伐		前回主伐後の材積が明示		前回主伐後の材積が不明
		植栽義務なし	$\frac{v_0 - v_p}{v_0} \times 100 \left( 30\% \text{を上限} \right)$		$p \times n \times 100 \left( 30\% \text{を上限} \right)$
		植栽義務あり	$\frac{v_0 - v_s \times \frac{7}{10}}{v_0} \times 100$ と上覧の率のいずれか小さい率 (40%を上限)		
	初回択伐	植栽義務なし	指定施業要件に記載されている初回択伐に係る択伐率		
		植栽義務あり	指定施業要件に植栽の方法等が定められている森林に係るものとして記載されている初回択伐に係る択伐率と「2回目以降の択伐」の「植栽義務あり」の場合の択伐率のいずれか小さい率		
	択伐率		%	伐採立木材積の上限	m <sup>3</sup>

注意事項

- 「調査事項」欄については、以下により記載する。
  - 「現在の材積」は、申請に係る伐採の伐採年度の初日における当該森林の立木の材積
  - 「主伐後材積」は、前回の主伐（森林法施行規則第60条第1項第1号から第9号までに掲げる伐採を除く。）を終えたときの当該森林の立木の材積。
  - 「標伐時材積」は、申請に係る保安林と同一の樹種の単層林が標準伐採期齢に達しているものとして算出される当該単層林の立木の材積。
- 前回の主伐を終えたときの当該森林の立木の材積が不明な場合であって、かつ年成長率が不明な場合の択伐率については、当該伐採年度の初日におけるその森林の立木の材積に対する当該森林の総平均成長量の比率に前回の主伐の終わった日を含む伐採年度から伐採をしようとする前伐採年度までの年度数を乗じて成長量を算出し、これを現在の立木材積で除して択伐率を算出する。

様式例 3（択伐届出関係）

保安林内択伐届出に係る適否判定等調査調書

受理年月日				保安林台帳				保安林種			
整理番号				整理番号							
所在場所		市 町 郡 村		地番				林 小 班			
申請者住所氏名		市 町 郡 村		地番				氏 名			
伐採関係	届出の適否	区 分		届 出				指定施業要件		適 否	
		伐採の方法		択 伐				伐採種を定めない/択伐/禁伐			
		伐採しようとする立木の樹種及び年齢	樹種		年齢		主伐年齢の下限				
		伐採立木材積				m <sup>3</sup>		伐採の限度	(付表から転記) m <sup>3</sup>		
		伐採箇所の面積				ha					
		伐採方法									
	伐採の期間										
	林 種		人工林 / 天然林								
	伐採前調査	変更命令の要否		要 / 否							
		変更命令の内容									
		年月日・氏名		年 月 日		調査者氏名 _____					
	伐採後調査	伐採後の状況									
年月日・氏名		年 月 日		調査者氏名 _____							
是正措置状況											
植栽関係	植栽後の調査			植栽状況				指定施業要件		適 否	
		植栽樹種及び本数									
		植栽の時期		年 月				植栽の期限	年 月		
		植栽によらなければ的確な更新が困難と認められる伐採跡地の面積								ha	
		伐採面積	植栽指定面積 (a)		天然更木等占有面積 (b)		(a)-(b)		植栽実施面積	適 否	
		ha	ha		ha		ha		ha		
	年月日・氏名		年 月 日		調査者氏名 _____						
	植栽義務の免除又は猶予の認定	基本通知第6の3の(1)アに該当						同(2)イに該当			
		基本通知第6の3の(2)に該当									
		現地の状況									

## 注意事項

- 1 該当する記載事項がない欄には、斜線を記載する。
- 2 「伐採の方法」欄の「指定施業要件」欄は、該当するいずれかを○で囲む。
- 3 「適否」欄には、○か×を記載する。
- 4 「伐採限度」欄は、付表により算出し記載する。
- 5 「伐採方法」欄には、単木、帯状、群状等選木方法を記入する。
- 6 「林種」欄は、該当するいずれかを○で囲むこととし、「天然林」が選択されている場合については、その「適否」欄に×を記載する。
- 7 「変更命令の適否」欄は、該当するいずれかを○で囲む。
- 8 「伐採後の状況」欄には、実地調査の上、届出内容どおりの伐採がなされたかどうか記載する。
- 9 「伐採関係」欄の「是正措置状況」欄には、違反行為（指定施業要件に適合しない伐採）が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 10 「植栽樹種及び本数」欄の植栽本数については、1ヘクタール当たりの植栽本数を記載する。
- 11 「植栽指定面積」欄には、「伐採面積」（指定施業要件として植栽が定められていない保安林に係る伐採面積を除く。）を記載する。
- 12 「天然更新木等占有面積」欄には、「保安林の植栽義務の猶予の運用に当たっての留意事項について」（平成19年3月31日付け18林整治第2928号林野庁治山課長通知）4の(2)のなお書きに記載されたものに該当する面積を当該保安林に係る択伐率で除して得られる面積を記載する。
- 13 「植栽実施面積」欄には、植栽が実施された面積（「天然更新木等専有面積」を含めない。）を記載すること。
- 14 「植栽関係」欄の「是正措置状況」欄には、「適否」欄に×と記入された場合並びに許可内容及び許可に付された条件の遵守状況を確認し違反行為が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 15 「調査図」には、「保安林内立木伐採（皆伐）許可申請に係る適否判定等調査調書」の注意事項に準じて記載する。

様式例 4（間伐届出関係）

保安林内間伐届出に係る適否判定等調査調書

受理年月日				保安林台帳 整理番号				保安林種			
整理番号											
所在場所		市 町 郡 村				地番		林 小 班			
申請者住所氏名		市 町 郡 村				地番		氏 名			
届出の適否	区 分	届 出				指定施業要件				適 否	
	伐採しようとする立木の樹種及び年齢	樹 種			年 齢						
	間伐立木材積					間伐率					
	(間伐率等)	立木材積									
		間伐率									
		樹冠疎密度	届出時								
			5年後								
間伐箇所の面積	ha										
間伐方法											
伐採の期間											
伐採前調査	変更命令の要否	要 / 否									
	変更命令の内容										
	年月日・氏名	年 月 日 調査者氏名 _____									
伐採後調査	伐採後の状況										
	年月日・氏名	年 月 日 調査者氏名 _____									
是 正 措 置 状 況											

調 査 図		
-------	--	--

- 注意事項
- 1 該当する記載事項がない欄には、斜線を記載する。
  - 2 「適否」欄には、○か×を記載する。
  - 3 「間伐立木材積」欄については、伐採年度の初日における届出に係る森林の立木の材積を森林簿等により調査し記載する。
  - 4 「樹冠疎密度」欄については、「届出時」欄は現地調査や空中写真による調査等により把握し、また、「5年後」欄は森林簿の樹種、林齢、地位等のデータから推測し、記載する。
  - 5 「変更命令の要否」欄は、該当するいずれかを○で囲む。
  - 6 「伐採後の状況」欄には、実地調査の上、届出内容どおりの伐採がなされたかどうかを記載する。
  - 7 「是正措置状況」欄には、違反行為（指定施業要件に適合しない伐採）が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
  - 8 「調査図」は、「保安林内立木伐採（皆伐）許可申請に係る適否判定等調査書」の注意事項に準じて記載する。

様式例 5（土地の形質変更行為等許可申請関係）

保安林内土地の形質変更行為等許可申請適否判定調査等調書

受 理 年 月 日				保安林台帳		保安林種	
整 理 番 号				整理番号			
所 在 場 所		市 町 地番 郡 村				林 小 班	
申請者住所氏名		市 町 地番 郡 村				氏 名	
申請書の内容	行為の方法	行為の種類					
		行為の面積	ha				
		具体的な内容					
	期 間						
適否の判断	区 分		内 容				適 否
	立木の伐採	伐 採 の 有 無	有 / 無				
		許可申請等状況	伐採許可申請 / 伐採の届出				
		許可等の年月日					
	許可基準等	解 除 予 定 保 安 林	(1) 保安林解除の予定告示の日から 40 日を経過し、かつ法第 32 条第 1 項の意見の提出がない				
			(2) 上記の意見は提出されたが、予定通知又は予定告示の内容を変更する必要がない				
			(3) 上記の(1)又は(2)に該当し、かつ代替施設の設置に関する計画書に従い行われる。				
		上記以外	(1) 処理基準又は基本通知に基づき定められた審査基準のうち、処理基準第 5 の 2 の(1)のアからカまでに係る部分に該当しない(下記(2)に該当する場合を除く。)				
			(2) 処理基準又は基本通知に基づき定められた審査基準のうち、処理基準の別表 5 に係る部分に適合している。				
			(3) 上記の(1)又は(2)に該当し、かつ許可申請に係る保安林の指定目的の達成上支障がない。				
適 否 判 定 調 査		年 月 日 調査者氏名 _____					
行為実施後の調査	許 可 ・ 不 許 可		許可 / 不許可				
	許 可 に 付 す 条 件						
	不 許 可 の 理 由						
	行 為 実 施 後 の 状 況						
	年 月 日 ・ 氏 名		年 月 日 調査者氏名 _____				
是 正 措 置 状 況							

## 注意事項

- 1 該当する記載事項がない欄には、斜線を記載する。
- 2 「行為の種類」欄には、「立竹の伐採」、「立木の損傷」、「家畜の放牧」、「下草、落葉又は落枝の採取」、「土石又は樹根の採掘」、「開墾」、「土地の形質の変更」の区分を記載する。
- 3 「行為の面積」欄は、「下草、落葉又は落枝の採取」の場合にあっては、斜線を記載する。
- 4 「具体的な内容」欄は、「森林法施行規則の規定に基づき申請書等の様式を定める件」（昭和 37 年 7 月 2 日農林省告示第 851 号）様式 16（規則第 61 条の申請書の様式）の注意事項 2 (1)から(7)までに従って記載する。
- 5 「伐採の有無」欄は、該当するいずれかを○で囲む。
- 6 「許可申請等状況」欄は、「伐採の有無」欄で「有」を選択した場合に記載し、該当するいずれかを○で囲む。
- 7 「許可等の年月日」欄は、「伐採の有無」欄で「有」を選択した場合に記載する。
- 8 「立木の伐採」欄の「適否」欄には、○か×を記載する。
- 9 「許可基準等」欄の「解除予定保安林」とは、森林法第 30 条又は第 30 条の 2 第 1 項の規定により保安林の解除を予定する旨の告示が行われた保安林である。
- 10 「許可基準等」欄の「予定告示」とは、上記 8 に示す「保安林の解除を予定する旨の告示」であり、「予定通知」とは、同法第 29 条の規定に基づき農林水産大臣が都道府県知事に対し行う「保安林の解除を予定する旨の通知」である。
- 11 「許可基準等」欄の「適否」欄には、左欄に該当するものに○、該当しないものに×を記載する。
- 12 「許可・不許可」欄は、「解除予定保安林」欄及び「上記以外」欄のいずれの場合も、(3)に該当する場合に「許可」を○で囲む。
- 13 「行為実施後の状況」欄には、実地調査の上、許可内容及び許可に付された条件の順守状況を記載する。
- 14 「是正措置状況」欄には、違反行為（指定施業要件に適合しない伐採）が認められた場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 15 「調査図」には、「保安林内立木伐採（皆伐）許可申請に係る適否判定等調査調書」の注意事項に準じて記載する。

様式例 6（緊急伐採等届出関係）

保安林内緊急伐採等届出適否判定調書

受 理 年 月 日		保安林 台帳整 理番号		単位区域 の名称		保安林種		
整 理 番 号								
所 在 場 所		市 町 地番 郡 村					林 小 班	
届 出 者 住 所 氏 名		市 町 地番 郡 村					氏 名	
届出に係る行為関係	届出の 適否	区 分	内 容					適 否
		理 由						
		行 為 の 日 時						
	行 為 の 方 法	立 木 の 伐 採	皆伐	樹 種	年 齡	伐採面積又は伐採立木材積		
						ha		
			択伐			ha		
						m <sup>3</sup>		
			間伐			ha		
					m <sup>3</sup>			
そ 他								
行 為 実 施 後 の 調 査		年 月 日 調査者氏名 _____						
是 正 措 置 状 況								
植 栽 関 係	植 栽 後 の 調 査			植 栽 状 況		指 定 施 業 要 件		適 否
		植 栽 樹 種 及 び 本 数						
		植 栽 の 時 期		年 月		植栽の権限	年 月	
		植栽によらなければ的確な更新が困難と認められる伐採跡地の面積				ha		
		伐採面積	植栽指定面積 (a)	残存木等占有面積 (b)	(a)-(b)	植栽実施面積	適 否	
		ha	ha	ha	ha	ha		
		年月日・氏名		年 月 日 調査者氏名 _____				
		植栽義務の免除又は猶予の認定		基本通知第6の3の(1)アに該当		同イに該当		
				基本通知第6の3の(2)に該当				
				現地の状況				
是 正 措 置 状 況								
調 査 図								

## 注意事項

- 1 該当する記載事項がない欄には、斜線を記載する。
- 2 「理由」欄の適否については、法第 34 条第 1 項第 7 号又は法第 34 条第 2 項第 4 号に該当する行為であるか否かを確認し、該当する場合に○を、該当しない場合に×を記載する。
- 3 「行為の日時」欄の適否については、行為の終わった日から 30 日以内に届出書が提出されているか否かを確認し、○か×を記載する。
- 4 「行為の方法」欄の「立木伐採」欄の「伐採面積又は伐採立木材積」欄については、皆伐の場合には伐採面積を記載し、択伐及び間伐の場合には伐採区域の面積及び伐採立木材積を記載する。
- 5 「行為の方法」欄の「その他」欄については、「森林法施行規則の規定に基づき申請書等の様式を定める件」（昭和 37 年 7 月 2 日農林省告示第 851 号）様式 16（規則第 61 条の申請書の様式）の注意事項 2 (1) から (7) までに従って記載する。
- 6 「届出に係る行為関係」欄の「是正措置状況」欄には、「適否」欄に×と記載された場合にとった是正措置の内容を記載する。
- 7 「植栽関係」欄については、様式例 3「保安林内択伐届出に係る適否判定等調査調書」の注意事項に準じて記載する。ただし、「残存牧等専有面積」欄については、立木伐採の方法が皆伐である場合は様式例 1「保安林内立木伐採（皆伐）許可申請に係る適否判定等調査書」の注意事項 14 により、択伐である場合は様式例 3「保安林内択伐届に係る適否判定等調査書」の注意事項 12 による。
- 8 「植栽関係」欄の「適否」欄には、○か×を記載する。
- 9 「調査図」は、「保安林内立木伐採（皆伐）許可申請に係る適否判定等調査調書」の注意事項に準じて記載する。

様式例 7

保安林標識整理簿

保 安 林 の 所 在 場 所						保安林 台帳番 号	保安林 種	保安林 指定面 積	保安林標識等の種類別設置本数及び年度								改設状況	備考
市町村	大字	字	地番	林班	小班				第1種		第2種		第3種		指導板			
									本数	年度	本数	年度	本数	年度	本数	年度		

注意事項

- 1 民有保安林について、既指定及び新規指定のすべてについて記載する。
- 2 「指導板」とは、「保安林管理重点地区指導板」のことである。
- 3 「改設状況」欄には、標識の種類ごとに改設年度及び本数を記載する。
- 4 既指定保安林に地続きで小面積の保安林を指定したものについて、既設の標識の使用又は移設で対応可能な場合には、その旨を備考欄に記載する。